

2023年8月25日

報道関係各位

伊藤忠テクノソリューションズ株式会社

企業内システムと連携する生成 AI 環境を提供 企業内の情報を検索し、回答結果に活用

伊藤忠テクノソリューションズ株式会社(代表取締役社長:柘植 一郎、本社:東京都港区、略称:CTC)は、企業の独自な利用に特化した対話型生成 AI の環境を構築する「AOAI 環境構築サービス」を本日から提供します。セキュリティや安全性を備えた生成 AI の環境で、社内文書の内容も検索して学習し、企業独自の回答を実現する環境です。価格は 1,000 万円からです。

昨今、業務の効率化を目的として、各企業では対話型の生成 AI の導入に取り組んでいますが、効果的に活用するためには、企業に特化した情報が活用でき、情報漏洩の心配がない環境が必要です。

今回提供するサービスは、マイクロソフトが提供する生成 AI サービス「Azure OpenAI Service」の利用環境を提供するもので、企業専用の環境となり、データの暗号化やアクセス制御、監査ログなどの機能を含めて Microsoft Azure のセキュリティ機能が利用できます。

CTC が検証済みの検索エンジンも併せて導入することで、社内文書に基づく企業独自の回答が可能になり、取り扱う文書によって様々な業務で生成 AI を効果的に活用できるようになります。

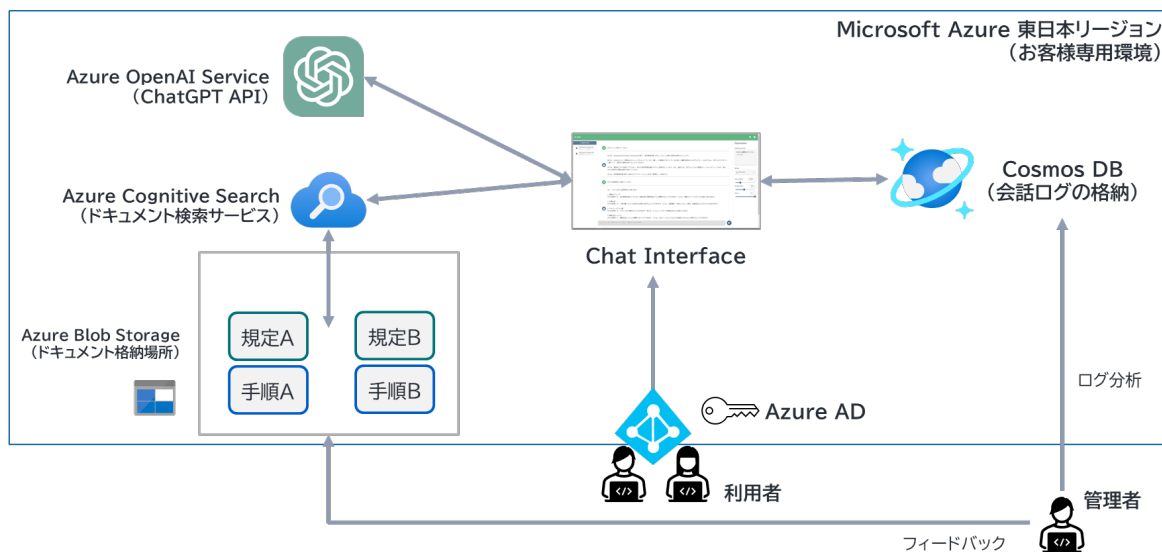
また、5 月には、生成 AI の概要や活用方法に関する勉強会の開催、プロンプト代行、システム連携を含めた、導入検討から実装までをカバーするコンサルティングサービス「生成 AI アドバイザリサービス」の提供も開始しており、著作権侵害や情報漏洩などのリスクも考慮したスムーズな導入と利活用を支援していきます。

生成 AI 環境の活用については、今回、質問や回答の会話や利用した社内文書の記録(ログ)から回答の精度向上につなげる「生成 AI データ分析サービス」も新たに提供します。継続的に生成 AI の回答を調整していくことで、サービス利用の定着化と更なる業務効率化につながります。

今回の環境は既に CTC の社内でも活用を進めており、ドキュメントの作成や調査などの業務で有効性を確認しています。また、生成 AI アドバイザリサービスの提供に関連して、製造業・金融業などを中心とした複数のお客様との実証実験や先行しての環境構築も実施しています。

今後も CTC は、AI の利活用における姿勢をまとめた CTC グループの「AI 倫理原則」を遵守して生成 AI の利活用に関するサービスを拡充し、お客様の更なる業務効率化に貢献していきます。

<AOAI 環境構築サービスの構成図>



- ※ 記載されている商品名などの固有名詞は、各社の商標または登録商標です。
- ※ 掲載されている情報は、発表日現在の情報です。最新の情報と異なる場合がありますのでご了承ください。

以上

<報道機関からのお問い合わせ先>

伊藤忠テクノソリューションズ株式会社

広報部

E-mail: press@ctc-g.co.jp